

- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

あすねとあない女の日

神山小学校五年 溝口 大地

ぼくたちは、宿はく学習で太鼓岩に行つた。バスに乗って行く途中、サルに出会つた。親子がたくさんいた。親は、子どもを守るように子ガルをだいていた。しばらくすると、次はシカに出会つた。シカは実をたくさん食べていた。まどをあけて外のおいをかぐと、自然のおいがした。ついに、白谷雲水峡入口に着いた。おりると、川で水が流れる音が聞こえた。外は意外とすすしかった。まず、記念写真をとり、出発した。ぼくたちは、AはんとBはんに分かれ登つた。研修センターのまるちゃんが、いろいろなることを教えてくれた。一番おどろいたことは、ヒメシヤラはクローラーとして使われていたことだ。その他、いろいろなる木の説明をしてくれた。たくさんのことを知ることができました。歩いている途中にも、シカに出会つた。

No. 1

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終つたら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

すると、川で水が流れてきた。その水を飲
 ませてもらった。自然の味がして、おいしか
 った。いつも飲んでいいる水道水より、ずい
 ずいとおいしかった。
 みんなで、昼ごはんを食べた。大自然の中
 で、クラス全員で食べた弁当は、ものすこ
 くおいしかった。
 また歩き始めると、くぐり杉に着いた。お
 がいごをきくと、その音がながうとい
 んでいる。そこでぼくは、将来の夢をおが
 いた。
 ついに、半分まで進んだ。すると、外国人
 観光客に会った。こけむすの森にも出会った。
 すると、鳥の音がきこえた。ヒメシャラに出
 会った。木をさわってみると、すごく冷たく
 て、おどろいた。どんどん進んでおしちよつ
 とのところまで来た。しかし、その後には、太
 鼓岩登山の中で、一番きついところだ。ぼく
 たちは、歌を歌いながら歩いた。すると、光
 がさしてきた。ついに頂上が見えたのだ。

No. 2

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終わったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



